

I Love Churui

I ♥ ちゅうるい

4.5

2021 Vol. 536



農畜産物直売所「菜の館ベジタ」が4月20日（土）に本年度営業を開始しました！オープン初日には好評の玉ねぎ・メークイン詰め放題が行われるなど、多くのお客様が足を運んでくれました。

Contents

令和3年度新入職員紹介	
消防団協力事業表彰	2
まくべつ農村アカデミー修了式	
第58回 JA 忠類青年部定期総会	3
第57回忠類ゆり根耕作組合定期総会	
第41回酪農部会定期総会	4
忠類和牛改良組合認定15周年記念式典	
第16回忠類和牛改良組合定期総会	5
資材店舗・給油所 合同展示会開催	6
普及所センター技術情報	7
第73回通常総会・組合長挨拶全文	
役員退任挨拶・役員就任挨拶	8～13
第1回～第4回理事会	14～15
JAグループ通信	16
生乳生産状況表（5月末）	17



<http://www.ja-churui.com>



新採用職員紹介

よろしく
お願いします。



さとう ゆうや
佐藤 佑哉

- 1 営農部経営課営農相談担当
- 2 帯広市
- 3 J Aカレッジ (芽室高校)
- 4 サッカー・ビリヤード



おかだ のえ
岡田 乃映

- 1 金融部金融共済課金融担当相
- 2 幕別町
- 3 帯広南商業高校
- 4 バイオリン・料理



くまがい あゆむ
熊谷 歩夢

- 1 営農部生産販売課農産担当
- 2 帯広市
- 3 帯広北高校
- 4 釣り・スケボー

- 1 部署
- 2 出身地
- 3 最終学歴
- 4 趣味・特技

地域と一体となった防災活動 消防団協力事業所表示証の交付



三月二十五日(木) J A忠類役員室において、消防団協力事業所表示証制度に適合しているとして、幕別消防団副団長の菅野常男氏より蛭原組合長へ表示証の交付が行われました。

地域貢献への一環として、消防団員数の不足問題に対応すべく、職員が入団することで就業時間内においても積極的な活動参加と、地域と一体となった防災活動を推進し、地域に根差した職場の環境づくりの実践等の評価によるものです。

平成二十三年三月に初めての表示証の交付を受け、これまでに二年間の定期間の都度、毎回交付を受けており、今後も安定的に地域への貢献をして参ります。

A

5	4	8	7	3	1	9	2	6
3	7	9	6	4	2	1	5	8
1	2	6	9	5	8	4	3	7
2	1	4	8	7	9	5	6	3
9	6	3	1	2	5	8	7	4
7	8	5	4	6	3	2	9	1
6	3	2	5	8	4	7	1	9
4	5	1	3	9	7	6	8	2
8	9	7	2	1	6	3	4	5

答え 15

5				1				
	7			4	1			
	2	6				3		
		4	8					
9								4
				3	2			
	3				7	1		
		1		9		8		
			2					5

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ？
出題●ニコリ

ルール

- (1) 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- (2) タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

数独



令和二年度まくべつ農村アカデミー修了式の開催

令和三年三月二十九日、幕別町農業振興公社にて令和二年度まくべつ農村アカデミー修了式が執り行われました。
今回は各コース合わせて十四名が修了となりました。

忠類地区からはリーダーコースの新生の井上洋平さん、上忠類の杉坂一樹さん、ニューファーマーコースの西当の内藤あさみさん、フロンティアコースの菊地実可子さんの計四名が修了されました。

まくべつ農村アカデミーの校長である飯田町長より修了証書を修了生に一人ずつ手渡され、式辞として修了生に向けて幕別町農業発展に対する期待と、今後の営農活動への激励のお言葉を頂きました。



修了生を代表して挨拶をする井上さん

修了生を代表して井上洋平さんより答辞をし、サポートを受けた地域農家の方々や関係機関への感謝とともに、地域と協力して営農を続けていきたいという抱負を述べられていました。

最後に式の出席者全員で記念写真を撮影し、修了式を終えました。

また、令和三年度のアカデミー入校者は十七名を予定しています。



令和2年度まくべつ農村アカデミー修了式

第五十八回 J A忠類青年部定期総会

J A 忠類青年部（部長大澤憲人）は、第五十八回定期総会を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和三年三月四日（木）付けで書面議決での開催としました。

議案第一号 令和二年度事業報告並びに収支決算の承認について

議案第二号 令和三年度事業計画並びに収支予算（案）の設定について

議案第三号 役員改選について
て全議案が書面議決にて原案通りに可決され新役員に次の方々を選出されました。

【令和三年度新役員】

- 部長 和田 英樹（新）
- 副部長 杉坂 一樹（再）
- 理事 渡邊 貴文（再）
- 理事 赤坂 勇介（新）
- 監事 井上 洋平（再）
- 監事 大澤 憲人（新）

お天気カレンダー

気象予報士（株式会社ハレック） 榎山靖洋

雨音は癒やしの調べ



感染症対策をしたレジャーとして、野外キャンプが注目されています。おいしい空気を吸い自然の音を聞いていると癒やされますよね。自然の中の音は、メトロノームのような規則的なリズムではありません。だからといってめちゃくちゃなリズムでもありません。その中間の絶妙なリズムの音が私たちを癒やしてくれます。雨の音もその一つです。雨の音だけが入ったCDもあるくらいです。

水琴窟（すいきんくつ）というのがあります。地中にカメを埋めて洞窟を作り、水が落ちたときの音を楽しむ趣向です。また、傘を差して歩いているとき、傘に当たる雨音もよく聞いていると心地良く感じられることもあります。雨の音を楽しむために良い音がするように作られた傘もあるということです。

雨の音を楽しむことができれば、およそ1カ月半続くうつつとうしい梅雨の時期も楽しく乗り越えられそうです。





第五十七回忠類ゆり根耕作組合定期総会

令和三年三月二十二日（月）午後三時より、農協二階研修室において、第五十七回忠類ゆり根耕作組合定期総会が開催され、本年に至っては、昨年に引き続きコロナウイルスの影響により規模縮小を図り、開催する運びとなりました。

大坂組合長の開会挨拶に始まり、議事へと進行了しました。

議長には高橋直久さんが選出され、一号議案（令和二年度事業報告並びに収支決算の承認）、二号議案（令和三年度事業計画並びに収支予算案の設定）について協議し、一号二号議案とも原案通り承認されました。

令和二年度の忠類産食用ゆり根については、年度初めから新型コロナウイルスの影響により、外食店及量販店での販売状況が懸念されることから始まりました。

生育状況については、土壤凍結により若干の作業遅れが見られましたが、九月上旬までは天候も安定し生育状況も順調に推移致しました。



出荷量につきましては、五十五、七トンと前年対比を下回り、価格はkg単価、平均千円と前年並みとなりました。

令和三年度の事業計画と致しましては、栽培技術の平準化や各関係機関との相互協力のもと、各種試験の取り組みや選果基準の徹底、農産物直売所への継続的な出品体制にも尽力し、令和三年度の主な行事として、視察研修の実施、どんとこいむら祭り、とかち大収穫祭うまいもんまつり等イベントを計画しています。

第四十一回酪農部会定期総会開催される

J A 忠類酪農部会は、四月九日に会員八名出席のもと第四十一回定期総会を行いました。

渡辺部会長の開会挨拶に続き、山内参事、幕別町役場忠類総合支所経済建設課長高橋宏邦氏、二名の来賓による挨拶の後、議事へと進行了しました。

第一号議案（令和二年度事業報告並びに収支決算報告の承認について）、第二号議案（令和三年度事業計画並びに収支予算案の承認について）が協議され、原案通り承認されました。

令和二年度事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、研修会等の各種行事を中止しましたが、本年度についても、今後の情勢を踏まえ、行事の開催時期を検討して参ります。

第三号議案では役員の変更が行われ、令和三年度の役員は次の通り決定されました。



- | | |
|-----|-----------|
| 部長 | 渡辺 靖之（再任） |
| 副部長 | 井田寿美恵（再任） |
| 副会長 | 多田 篤（再任） |
| 監事 | 大和 章二（再任） |
| 監事 | 黒坂 宏哉（新任） |
- また、総会後に乳質改善共励会褒章式が行われました。
- 共励会の受賞者は次の通りです。
- | | | |
|--------|-------------|-------|
| （最優秀賞） | （有） 遠藤牧場 | （東 宝） |
| （優秀賞） | （株） オンザヒル東口 | （元忠類） |
| （優良賞） | （有） 黒坂牧場 | （東 宝） |
| | 東口 隆弘 | （元忠類） |
| | （農） ハマナス牧場 | （晩 成） |
| | 大石 幸男 | （豊 成） |

忠類和牛改良組合認定十五周年記念式典開催

四月十六日（金）、JA二階研修室において「忠類和牛改良組合認定十五周年記念式典」が開催されました。

コロナ禍での開催のため、検温や手指の消毒、換気などの対策を徹底し、極力参加される人数を抑えるような形での開催となりました。

高橋副組合長による開会の辞に始まり、蛭原組合長より「国内において、口蹄疫や新型コロナウイルスの影響による販売価格の一時的暴落もあったが、生産者個々の黒毛和牛に対する情熱と探究心により乗り越え、一定の飼養技術を習得して、平成十八年より認定改良組合として一層の活動強化に努めている。」との式辞がありました。



式辞を述べる
蛭原組合長

続いて歴代改良組合長や歴代事務局四名の方々に感謝状が贈られ、受賞者を代表して改良組合設立時に事務局だった山内信博氏より謝辞を賜りました。

▼受賞者

初代組合長 向井 知己様
二代組合長 高橋 一男様
初代事務局 山内 信博様
前事務局 服部智恵美様



続いてご来賓の方より、幕別町長 飯田晴義氏、忠類農業協同組合代表理事組合長 蛭原一治氏からそれぞれ祝辞を賜りました。

式典終了後、引き続き記念祝賀会が開催され、十勝農業改良普及センター十勝南部支所長 宮森秀樹氏による乾杯で歓談が始まり、幕別町忠類総合支所長 川瀬吉治氏の締めのご発声で祝賀の会を閉会致しました。



新型コロナウイルス対策のため、お弁当とお茶で祝賀会

忠類和牛改良組合 定期総会開催

記念式典の前段、第十六回定期総会が開催されました。議長は慣例に沿って、蛭原組合長が務められ、第一号議案（令和二年度事業報告並びに収支決算について）、第二号議案（令和三年度事業計画並びに収支予算について）、第三号議案（令和三年度優先配布精液の割当基準について）、議案第四号（規約の改正について）は、全て原案通り承認されました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた行事が軒並み中止となりましたが、今年度につきましても、新型コロナウイルスの状況を勘案しながら各種計画行事を取り進めて参りたいと考えています。

第五号議案（役員改選について）では、現役員の方から事前に了承をいただいた上で、全員留任となりました。

▼令和三年度役員

組合長 蛭原 一（再）
副組合長 高橋 一男（再）
監事 東口 政秋（再）



J A忠類資材店舗・給油所「春の合同展示会開催！」

四月八日（木） J A忠類資材店舗前駐車場において恒例のJ A忠類資材店舗・給油所合同展示会を開催致しました。

曇り空に加え少し肌寒い天候ではありましたが、徐々に回復するにつれて多くの方が足を運んでくださりました。

展示会では、スズキの軽乗用車の展示や、洗車機や掃除機、



芝刈り機などの機械が展示会特別価格で販売されました。

また、移動キッチンカーによるケバブやタコス、カステラなどの販売が行われました。

直売所「ベジタ」のタマネギ詰め放題も実施し、多くのお客様にご好評頂きました。

なお、展示会は今後も継続して実施していきますので、皆様のご来場をお待ちしています。

トラブル回避の基礎知識

国民生活センター相談情報部●廣瀬裕子

コロナ禍に乗じた魚介類の勧誘トラブル

新型コロナウイルスに便乗したトラブルが発生しています。

【事例】自宅に突然「旅先でご利用いただいた鮮魚店です。コロナウイルスの影響で在庫を抱え困っています。助けてください」という電話がかかってきた。電話を切ることができずにいると、「高価なカニが今だけの特別価格になります」と言うので購入を承諾した。数日後、代引き配達で商品が届いたので2万円を払い受け取った。しかし、中身はスカスカのカニと安価な海藻類が入っているだけの価格に見合わない物だった。よく考えるとこの鮮魚店を利用した覚えはなく、だまされたと気付いた。解約できないか。

「新型コロナウイルスの影響で経営が苦しく、困っている。助けてほしい」などと言って消費者の関心を引き、うそや強引な勧誘で魚介類を



購入させる悪質な手口です。

業者からの電話で購入を承諾した場合は、電話勧誘販売に該当します。業者には、業者名、住所、電話番号、クーリング・オフに関するところなど、法律で定められた事項を記載した書面（法定書面といいますが）を交付する義務があり、消費者は法定書面を受領した日を含む8日間クーリング・オフができます。商品は保管し、クーリング・オフ通知の中で引き取りを求める内容を記載します。なお、法定書面の交付がなかったり、交付された書面に不備があったりする場合には、期間が過ぎてもクーリング・オフができる場合があります。一方で、業者の実体がないなどの場合は、商品を受け取るに解決が難しくなります。おかしいと思ったら、荷物が届いた際に荷送伝票に記載された送り主の情報を記録に残した上で、受け取りを拒否しましょう。その後、記載の住所宛てにクーリング・オフなどの通知を出すという手順がよいでしょう。不審な電話には安易に応じず、「すぐに」「きっぱり」断りましょう。トラブルに遭って困ったら、国民生活センターに相談してください。



酪農場・畜産農場における防疫対策

～牛サルモネラ症を中心とした伝染病対策（6回目：農場内での拡散防止②）～

今回は、「農場内での拡散防止」第2回目です。農場内で感染リスクの高い場所についてご紹介いたします。

農場内で感染リスクの高い場所

以下に挙げられる点は、伝染病感染のハイリスクポイントです。乳牛を病原体から守るためにも、今一度、つぎの4つの項目を確認しましょう。

牛の口に入るところ

飼槽や水槽は清潔にしていますか？



ひび割れや隙間など汚れの溜まりやすい場所や湿気の多いところは菌の温床です。キレイ、清潔にすることが必要です。

牛の口へ運んでしまうもの

長靴や機械など汚れていませんか？



舎内でペットが飼われていませんか？

農場で放し飼いされていた犬から菌が検出されたことも！

知らず知らずの間に農場内に菌を広めている可能性があります！



環境（排水・地盤・通路）

パドック内や飼槽スペース前に水の通り道ができていませんか？



ぬかるみ、水たまりでは牛体、趾蹄に菌が付着し、拡散するリスクが高まります。

除糞、堆肥運搬作業のタイヤ跡が給餌用通路に残っていませんか？

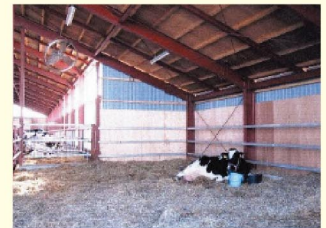
タイヤ跡に潜んでいた菌を飼槽に拡散させる可能性があります。



牛から牛への伝染

分娩場所はキレイですか？

分娩時は免疫力が低下するため親子ともに感染リスクが高まります。分娩ごとに清掃、消毒をしましょう。



子牛同士がなめ合っていないですか？

なめ合うことで唾液等を通じて菌が拡散する恐れがあります。





第73回通常総会 コロナ禍における規模縮小での開催

～ 蛭原一治代表理事組合長 再任～



開催とさせていただきます。

当日は、多忙な時期にもかかわらず書面を含め正組合員八十九名の出席のもと開会が宣言され、蛭原一治組合長挨拶の後、議長に上当農事組合 下川暢宏氏が推薦され速やかに審議が進められ、全九議案が原案通り可決承認されました。



議長に選任された
下川暢宏氏 (上当)

四月二十七日午前十時より、J A 忠類二階農業研修センターにて第七十三回通常総会が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止に最大限配慮をし、マスク着用の義務付けとアルコール手指消毒、検温、三密回避の徹底を図り来賓を招かず規模縮小による

本年度は、任期満了に伴う役員改選が行われ重任役員に加え、新任理事三名、新任監事一名の選任が承認されました。

閉会にあたり高野職務代理より、J Aを取り巻く環境が年々厳しさを増すなか、わずか七十五戸の小規模農協が厳しい現実の中で生き残っていくのは簡単なことではあ

りません。大きな要因は勿論組合員の皆様方のためまぬ努力であり、今一つは十勝というこの風土にあると思います。規模の差こそある農協が、対等な権利と責任において役割を果たしていく覚悟と努力が、その結果であると思います。農協の原点を思いおこして排除の考えを捨て仲間意識を改めて強くしたいと思います。



高野職務代理より
閉会挨拶

色々多くの難題を抱えての令和三年度の船出ではありますが、今年は春先から好天に恵まれ順調なスタートを切ることが出来ました。今後も大きな災害等に見舞われること無く豊稔の出来秋を皆で迎えられること、そして一刻も早いコロナの収束をお祈り申し上げます。

最後に役員改選に伴い、長年にわたりご尽力いただきました四名の役員の皆様から感謝を申し

上げ、そして、新たな役員の皆様にはご期待を申し上げ、組合員の皆様の更なるご理解とご協力をお願いし、議長を務められました下川様のスムーズな議事進行に心からお礼を申し上げ閉会といたしました。

第七十三回通常総会
開会挨拶



蛭原代表理事組合長より
開会挨拶

大変ご苦勞様です。昨日は作業に水を差す雪が降りましたが、本日は気温も上がり、影響は少なく安堵しております。

さて、今年三月に入って大雪に見舞われ心配をいたしました。その後は気温も高く推移し順調に融雪や土壌凍結のぬげが進み、早い春耕期を向かへ、小麦や草地の色も例年よりあざやかであり期待を持たせてきています。

春作業に追われ大変お忙しいなか、第七十三回通常総会にご出席を賜わり誠にありがとうございます。

昨年に引き続き本年度の総会も、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況を踏まえ、無来實による規模縮小での開催となりましたこと、皆様にはご理解いただき総会の開会に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界各国でまん延し、国内では緊急事態宣言が発令され東京五輪が一年延期となりました。

その後もコロナの猛威は収まることなく医療現場や経済、生活など各方面にわたり、私たちが今までに経験したことがない大きな影響を与え続けています。

そのような中で、一昨年の豊穣から更なる飛躍を期待してのスタートとなった令和二年度は、記録的雪不足の影響で一月に「風じん」が舞い、春先は土壤凍結や降雪の影響により地温が上がらず、馬鈴薯や甜菜の植付作業がやや遅れてのスタートとなりました。

その後も干ばつ、日照不足、低温、断続的な降雨が七月末まで続き、作物の生育が一時停滞するなど心配する状況が見られました。

八月の小麦収穫以降天候は回復したものの、九月上旬からは連日の降雨により、適期の収穫が行えないなど一部の作物においては品質低下も見られました。

農産物取扱高は、五億二千七百万円、対前年比八十四・九%となり、農産物全般に厳しい気象条件下であり、コロナの影響による価格低下も相まって、総じて平年を下回る実績となりました。

牧草は、収穫作業の開始時期により収量不足や品質低下など個人差がありました。飼料用とうもろこしについては、平年を上回る良質な粗飼料が確保されております。

生乳生産については、二戸の搾乳中止があり十一年ぶりに前年を若干下回りましたが、二年連続で六万トンが確保されました。生乳生産額は、五八億四七百万円の実績となりました。

コロナ禍による学乳停止や土産品

の消費減退による加工乳の余剰対策により、プール乳価は低下となりました。

畜産物価格についても外食産業の需要減などコロナ禍の影響で厳しい環境となりましたが徐々に持ち直しが図られ、畜産取扱額は四億五七百万円、対前年比八〇・七%の実績となりました。

本年度の農協取扱高は、六八億三〇百万円、対前年比九十八・九%の実績で前年を下回りましたが、厳しい環境のなか過去二番目の取扱高となりました。

組合員皆様のご努力と卓越した技術、そして揺るぎない信頼関係のもとJAに結集いただいた賜であり、深く感謝と敬意を表します。

農協経営につきましては厳しい部門もありましたが、事業利益としては一億一千万円、当期剰余金は計画より五千万円ほど多い九千七百万円を計上することができました。これらのことは組合員皆様のためまざる日々の生産努力と卓越した技術、揺るぎない信頼関係のもと農協事業に結果した賜であり、そして役職員

の事業推進という、協同活動の成果で

あり、ここに深く感謝を申し上げます。

また、農協運営においては、昨年の通常総会は議決権行使書面を推奨する形とさせていただき、生産者組織の各種研修会や地域イベント等はすべて中止を余儀なくされるなど大きな影響を受けました。

その様な中において、忠類和牛改良組合による地域住民への牛肉格安販売や保育所・小中学生に向けた和牛ハンバーグの無償提供、酪農部会による地域飲食店を応援すべくウエルカムドリンク用の牛乳の無償提供、職員親睦会による飲食店からの弁当購入協力、農商福連携によるドライブスルー方式でのゆり根等の販売など、地域の方々に元気を与える取組みを行っていただきましたことに心より感謝を申し上げます。

本年度も引き続きコロナ感染拡大による消費の減退により、農畜産物価格の低下や在庫量の増加など、生産現場のみでは解決できない課題が起りうることを予想されます。

北海道農業が犠牲とならぬよう、



営農継続に不安を募らせることがないよう、及ぼす影響が大きくなる前にJAGグループ北海道として対策を要請して参ります。

さて、菅政権はアベノミクス政策の継承を公言し、道半ばであった成長戦略の実現に向け、既得権益、あしき前例主義の打破を表明。

規制改革の推進を政策の中心に据え具体的な指示を矢継ぎ早に発しています。

今後、規制改革推進会議による准組合員の事業利用規制や生乳流通改革をめぐって議論が本格的に開始されます。

過去の中央会制度の見直しや監査法人の外部化と准組事業利用規制の二者選択を迫られるやり方や改正畜安法の再来を避け、農業・農協が標的となることがなきよう警戒を更に強め、指定団体への分割論などの遺憾な考え方に対し必要な行動を起こさねばならないと考えております。

このように課題山積のなか、令和三年度の事業計画につきましては、二年目を迎える第八次中期総合計画で掲げた「豊かな生産基盤

の確立と魅力ある農業経営を目指して」を基本方針に、担い手の育成と確保、農業所得の増大とトータルコストの低減、労働支援体制の確立、安全・安心な農畜産物の安定供給、持続可能なJA経営基盤の確立を基本目標に事業実施に取り組んで参ります。

金融の運用収益がますます厳しさを増し、農協経営そのものが厳しい局面を迎える事が予想されます。

そうした中でどう組合員に満足度を高めていくか。また、地域における農協への期待と役割も大きな物があり大いに議論を必要としています。

厳しい時代の中、どうやって生き残っていくか、将来にどうゆう夢を広げていくか、本日の総会で活発な議論を期待して開会に当たつてのご挨拶と致します。

本日は、宜しくお願ひ致します。

また、同日開催された理事会監事会にて代表理事・職務代理の順位、代表監事について決定がされました。

【理事】

- 代表理事組合長 蛭原 一治氏
- 職務代理者 高野 英一氏
- 第二位 大澤 慶博氏
- 第三位 長谷川 旭氏
- 第四位 佐藤 敏博氏
- 第五位 山内 信博氏

- 第六位 山根 芳博氏

(金融部長兼務信用担当理事)

【監事】

- 代表監事 (員外監事) 谷内田幸二氏
- 監事 多田 篤氏
- 監事 石黒 和彦氏

役員退任挨拶

退任にあたって

理事 菅野 能稔



この度、四月二十七日の第七十三回通常総会をもちまして任期満了により理事を退任させていただきました。

平成十八年に就任依頼、理事として五期一五年務めさせていただきました。

これも偏に組合員の皆様をはじめ役員のご指導ご支援の賜と心より感謝申し上げます。

顧みますとこの一五年間は農業分野における技術革新と国際化の進展により農業情勢は、目まぐるしく変化致しました。

忠類におきましても規模拡大に伴う分業化が進み農協事業であるコントラクターや、法人のTMR

センターの設立、三戸による大型法人牧場の設立や個人経営の大型設備投資も多く見られました。

その結果、生乳の生産量は四万トン前半から五万トンとなりその後もわずか数年のうちに六万トンをこえる実績となったことは、組合員の努力と農協指導の結果として示されたものと思います。

今後に向けてもいろいろな問題をかかえながらも蛭原組合長を先頭に役員と組合員の英知を結集して前進されることをご期待申し上げます。

長い間、大変世話になりました。ありがとうございました。



退任にあたりまして

理事 山下浩昭



この度、第七十三回通常総会をもって農協理事を退任致しました。多くの組合員はじめ、諸先輩、役員員の皆様からご支援とご厚情を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。

今、農業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。際限ない貿易自由化や、予断を許さない農協改革、担い手・労働力不足に加え、昨年からの猛威を振るう新型コロナウイルスの影響など様々な課題を抱えています。今後も引き続き、皆様の英知と強固な協同の精神を第一層組合に意志結集され農家経済の安定並びに農協が益々ご発展されますよう祈念申し上げます。最後に、組合員とご家族、役員員の皆様のご健勝をお祈りし退任の挨拶とさせていただきます。

退任にあたりまして

理事 高橋 剛



組合員の皆様におかれましては春からの植え付け作業も一段落し、これから牧草の収穫作業など次の作業に向かい準備をされていることと思います。

さて、この度、第七十三回の総会の終結をもって理事を退任致しました。振り返りますと平成三十年四月より令和三年四月までと短い期間ではありましたが組合運営に携わってまいりました。理事会、南十勝理事協議会など各種研修会など、とても勉強になり貴重な経験をさせて頂きました。長期間にわたる新型コロナウイルス、変異型コロナウイルス感染症拡大による景気の低迷が農産物にどのような影響をもたらすのかも懸念されます。新体制のもと地域農業の発展と組合員並びに役員員の皆様の今後一層のご活躍とご多幸を心から祈念申し上げ、退任の挨拶と致します。

監事をふりかえって

代表監事 菅原 正幸



第七十三回通常総会を終えて監事を退任いたしました。二〇〇八年三月の臨時総会の際、ワンポイントリリーフで就任したつもりが、足かけ五期十三年の長きにわたり勤めさせていただきました。

就任当時、監事研修会等で三分法という簿記の方法を知りました。特別難しいことではないのですが、取引を記帳するうえでいろいろなやり方があることを知り自分の無知を自覚しました。その後、農協を取り巻く社会情勢は厳しくなり、監査においても規模の大きな農協は公認会計士による監査が求められるようになり、当農協規模では信連等による金融監査が中央会の代替監査と並行して行われるようになりました。また、内部監査室が設置され、専任の内部監



役員就任挨拶

就任にあたって

理事 大澤 慶博



査員との連携によってより充実した監査が実施されるようになりました。十年ひと昔と言いますが、監査をめぐる環境が大変変わったことを実感しています。農業・農協を取り巻く環境は日々変化し、厳しさを増していると感じられま

す。しかし、危機をチャンスに切り替えられる柔軟な思考と行動を実践していくことが大切なことだと思います。監事を勤めさせていただいたことにより勉強になり貴重な経験をさせていただきました。これからの人生での大切な糧となることと思います。組合員の皆さんの負託にこたえられているのだろうか、自問する日々でしたが無事退任できたことは役職員の皆さん特に歴代も含めて同僚監事の皆さんのご指導・ご協力の賜物と衷心より感謝申し上げます。

忠類農業協同組合がより発展されますこと、そして、組合員・役職員の皆さんのより一層のご活躍・ご健勝をお祈り申し上げます。大変ありがとうございました。

期に入りますが、事故・健康等に十分留意され、稔り多き年でありますよう、皆様の益々のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

就任にあたりまして

理事 長谷川 旭



この度、第七十三回通常総会におきまして理事に選任され、承認頂き就任致しました。

農業に従事してから三十年余り、各作物の部会などには積極的に参加して来ましたが、農協運営に関わることなどは、諸先輩方に頼ってばかりでしたので、知識も経験も浅い私がこの重責を果たすことができるのか不安ではありましたが他の役員の皆様や組合員の皆様、農協職員にご協力を仰ぎながら職務を全うして参りたいと思います。

農業を取り巻く環境は、収まる心配のない新型コロナによる消費の低下、海外から技能研修生が不足するなど、先行きが見通せない状態です。

農協がどんな対策をとれるのか、組合員の皆様が見出すきっかけがどこにあるのか、微力ではございますがお手伝いして行きたいと思っています。

最後になりましたが、この任期で退任される皆様、長きにわたり大変お疲れ様でした。

今後も農協運営にご協力、ご支援宜しくお願い致します。



就任にあたりまして

理事 佐藤 敏博



組合員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じ申し上げます。

この度、第七十三回通常総会においてご承認をいただき理事に就任致しました。

農協運営に携わる事に重責を感じていますが役員の皆様と組合員の皆様に御指導いただきながら職責を果たして参りたいと考えておりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

農業を取り巻く環境は日々変化しています。いつの時代も、先人の方々が壁を乗り越えながら、一つ一つ課題を克服し、積み上げ、現在の農協を築きあげて来られました。このことに心より感謝し、これからの将来に向けて継ぎ続けられる様に事業運営を通じてお応

えできるように精進していこうと思っております。

忠類では農業の振興が地域の活性化、発展に関わっています。農協の果たす役割は重要と考えています。農協は組合員皆様の支援、協力、努力の上に成り立っていると考えています。皆様には更に農協への参画をお願い致します。

至らない面の多い私ですがどうぞよろしくお願ひ致します。

就任にあたって

監事 石黒 和彦



この度第七十三回通常総会において組合員の皆様の承認を頂き監事に就任致しました。

農協の監事の職務とは何かも解らず、農協の内容も総会で知る程度の知識しかない私にとっては重責でしかありませんが、役員の方々の皆様や組合員の皆様のご指導を賜り職責を果たして参りたいと思

ます。

個々の農業形態も多様となり、J

Aの果たす役割も変化しています。

今後信頼されるJAとなるよう微力ながら努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

皆様には、コロナウイルスの猛威が続いておりますがご健康に留意され出来秋を迎えられますことを祈念申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。



お天気カレンダー

気象予報士株式会社ハレックス ● 榎山靖洋

線香花火

梅雨が明けると夏本番です。例年7月後半に梅雨明けの地域が多くなります。お盆を過ぎると朝晩中心に夏に陰りが見えてきます。盛夏と呼べる期間はだいたい2〜3週間と、日本の夏は短いものです。

真夏の夜に静かに線香花火を楽しむのも良いですね。線香花火は火花の散り方が四つのステージに分けられます。初めは「牡丹(ぼたん)」。牡丹が咲き誇るように火花が力強く飛び出します。次は「松葉」。激しく直線的に火花が飛び出すが松の葉に例えられています。火花の勢いが弱まると、「柳」の葉のようにしなだれるようになります。最後は菊の花びらが散るように火花が落ちる「散り菊」です。線香花火は春から秋への歩みを表現しているかのようで、最後は燃え尽きるまで長く余韻を残します。

線香花火を見ながら、季節の移ろいに思いをはせてみませんか。





第一回 理事会

開催日 令和三年三月五日

付議事項

議案第一号 幕別町森林組合出

資配当に伴う出資増口に

ついて

議案第二号 経営定期点検実施

計画書の策定について

議案第三号 コンプライア

ス・プログラムの策定につ

いて

議案第四号 余裕金の運用方針

および運用計画について

議案第五号 理事の利益相反取

引に対する包括事前承認に

ついて

議案第六号 理事会（学識経

験区）推薦候補者の決定につ

いて

議案第七号 信用供与等の限度

額および貸付金利率の最高

限度額について

議案第八号 リスク評価書の

一部改正について

議案第九号 事業計画の設定並

びに固定資産の取得につい

て

議案第十号 手数料率および各

種負担金の設定について

議案第十一号 収支シミュレ

ションの予測結果について

協議事項

一. 鳥インフルエンザ発生に伴

うJAグループ支援募金に

ついて

報告事項

一. 生乳生産状況について

二. 生乳集送運賃の改定につ

て

三. 経営対策プロジェクトチ

ームの編成について

四. コンプライアンス事故報告

について

五. コンプライアンス・プログ

ラム実践状況報告について

六. 第4・四半期（期末）余裕

金運用実績について

七. 理事と組合の間における「利

益相反取引」に伴う実績報

告について

八. 内部監査業務報告について

九. 組合員異動報告について

十. 職員異動報告について

第二回 理事会

開催日 令和三年三月二十六日

付議事項

議案第一号 簿外管理債権の処

理について

議案第二号 役員候補者の決定

について（総会議案）

議案第三号 退任役員に対する

役員退職慰労金の支給につ

いて（総会議案）

議案第四号 JA懇談会の開催

について

議案第五号 第七十三回通常総

会の招集と開催要領につ

て

議案第六号 固定資産の所得

（リース取引）について（管

理部）

協議事項

一. 令和二年度 決算見込みお

よび当期末処分剰余金処分

（案）について

報告事項

一. 生乳生産状況について

二. 乳質自主規制金の使途内

容の報告について

三. 第八次中期総合計画との

実績対比について

四. 高収益作物時期作支援交付

金の確定について

五. 資材店舗土曜営業時間の変

更について

六. JAバンク基本方針の変更

について（総会議案）

七. JAバンク相談・苦情等対

応状況報告について

八. JA共済相談・苦情等対応

状況報告について

九. 経営定期点検実施結果報告

について

十. 組合員異動報告について

十一. 就職異動報告について

第三回 理事会

開催日 令和三年四月六日

付議事項

議案第一号 令和二年度事業報

告、貸借対照表、損益計算

書、剰余金処分案、財務効

果積立金の取崩および注記

表の承認並びに監事監査報

告について

議案第二号 第七十三回通常総

会提出議案について

議案第三号 第七十三回議決権

行使書面の取扱いについて

報告事項

一. 決算監事監査の結果につい

て

二. 内部監査結果について

三. 資産自己査定の結果につい

て

四. 人事異動の発令について

第四回 理事会

開催日 令和三年四月二十七日

付議事項

議案第一号 組合長の選任およ

び職務代理順位の決定につ

いて

議案第二号 代表理事の選任に

ついて

議案第三号 非常勤理事の使用

人兼務の決定について

議案第四号 関係組織役員の選

出について

議案第五号 理事の報酬額およ

び支給時期の決定について

議案第六号 退任理事に対する

役員退職慰労金の支給時期

と支給方法の決定について

議案第七号 出資金の持分譲渡

について

議案第八号 行政庁に提出する

業務報告書について

議案第九号 JAバンクの更新

系APIの追加に伴う「F

intech企業等の連携

及び協働にかかる方針」の

改正について

議案第十号 草地難防除雑草駆

除対策事業に係わる施工業

者の選定について

協議事項

一. 持続可能な畑作・青果政策

の確立に向けた組織討議に

ついて

報告事項

一. 生乳生産状況について

二. 草地難防除雑草駆除対策事

業の需要報告について

三. 畑作構造転換事業の需要報

告について

四. 産地生産基盤パワーアップ

事業に係わる需要報告につ

いて

五. 流動性カバレッジ比率につ

いて

六. 農協懇談会の意見集約につ

いて



退職者

経済部燃料整備課燃料担当

川島 佳子

(三月三一日付退職)

経済部燃料整備課燃料担当

山森 初美

(三月三一日付退職)

お世話になりました。





大地がひとを強くする。

AGRIACTION!
HOKKAIDO



JAグループ通信

JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

酪農学園大学とJA北海道中央

会は、4月15日に調印式を行い、相互連携協力を推進する協定を締結いたしました。この協定は、学生と生産者の学外農場実習に係る事業連携・協力を行うことで、教育と農作業支援の両立を図り、ひいては学術の振興及び農業の発展並びに地域社会の活性化に資することを目的としています。

具体的な取り組み内容としては、酪農学園大学が実施する学外農場実習について、JAグループ北海道が実習先の農場を紹介する予定としており、これによって、100名以上の学生が学業と農業を並行して経験する「パラレルノーカー」にチャレンジすることにもつながります。また、酪農学園大学がこれまでの研究で得た環境分野・酪農畜産分野・循環農学分野に関する知識や技術を活用し、スマート農業の普及についても協力して取り組みます。



JA共済連北海道

JA共済では、『医療共済メディフル』資料請求キャンペーン

を実施しております。JA共済ホームページから「医療共済メディフル」の資料をご請求いただいた方に、有村架純さん・浜辺美波さんが表紙の「オリジナルA5ノート」をもちろんプレゼントしております。キャンペーン第1期は令和3年9月30日(木)までです。

この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！

JA共済ホームページアドレス
<https://www.ja-kyosai.or.jp/>



JA北海道信連

JAバンクでは、次世代を担う

子供たちに向けた食農教育への支援として、補助教材本「農業とわたしたちの暮らし」、および教材本の理解をより深めるためのDVDを作成し、全道の小学校・特別支援学校に贈呈する「JAバンク食農教育応援事業」を毎年実施しています。令和3年度においても、北海道教育委員会等のご理解、ご協力のもと、全道1,020校の小学5年生(約4万人)、18校の特別支援学校へ、道内各地のJAを通じて教材本等の贈呈を行いました。



JA北海道厚生連

北海道厚生連本部のオフィスで

は、今年度よりJAで生産されたお花を飾っております。

彩りあざやかなお花があると雰囲気華やかなり、活力が湧いてきます。

綺麗なお花は生産者さまの苦労によって在るものという感謝を忘れずに、日々業務に励んでまいります。



https://mobile.twitter.com/ja_hkousei



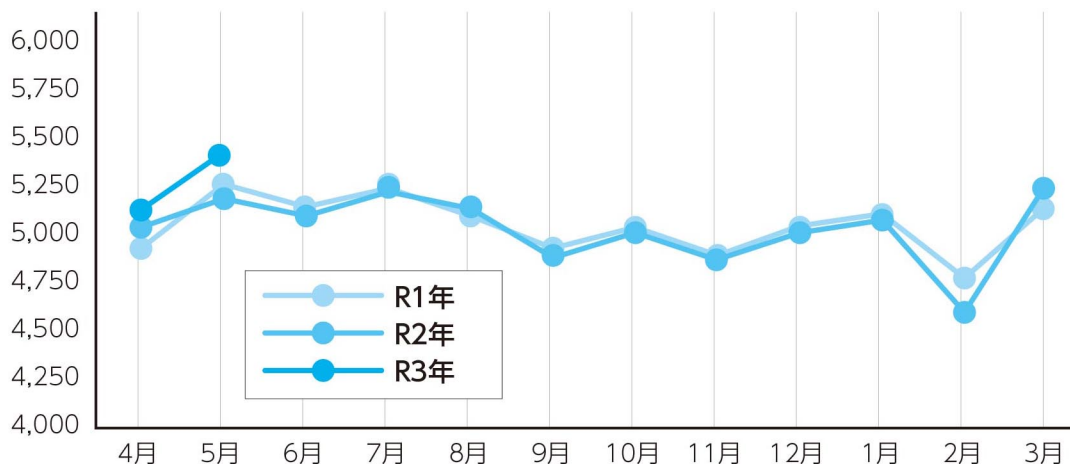
ホクレン

ホクレンはこのほど、社会貢献活

動の一環として、北海道日本ハムファイターズと共同で、札幌市内の児童養護4施設の子どもたちに、公式戦のチケットなどをプレゼントしました。贈呈セレモニーでは、ホクレンの箱石文祥専務がチケットの目録を、またファイターズのマスコットキャラクターのB・Bが、田中賢介スペシャルダイザーの直筆メッセージ付きサイン色紙やファイターズグッズを児童・生徒代表に手渡しました。



生乳生産状況表



ホクレン十勝家畜市場だより



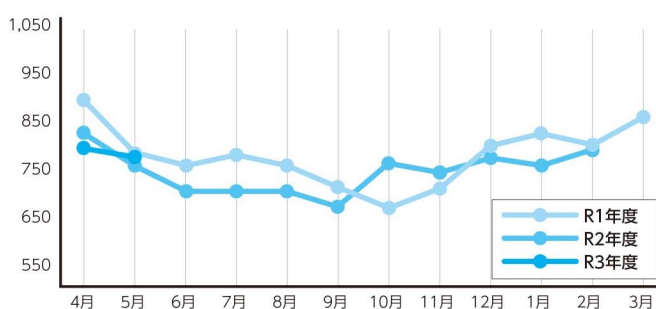
乳牛

- 売買頭数：1,000頭 (成立88.6%)
- 平均価格 (税込)：774千円 (先月比↓19、前年比↑19)

相場予想

先月の平均価格は、夏分娩中心の時期となったこともあり、相場は弱含みで推移しました。今月も、夏分娩中心となるため平均価格は横ばいで推移すると考えられます。

乳牛市場〈初妊牛〉平均価格の推移



黒毛和種・F1

結果速報

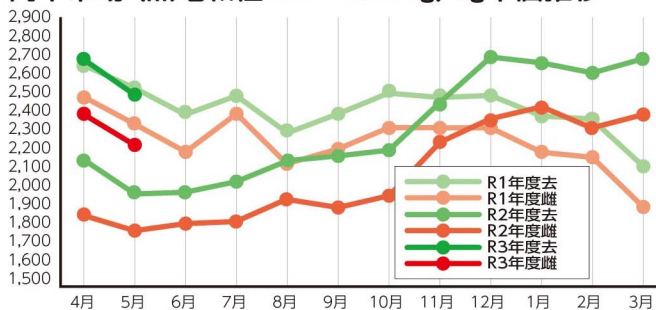
● 売買頭数

- 黒毛和種去勢 1,198頭 (成立95.5%)
- 乳用交雑種去勢 1,963頭 (成立96.2%)
- 黒毛和種雌 855頭 (成立91.4%)
- 乳用交雑種雌 1,846頭 (成立93.9%)

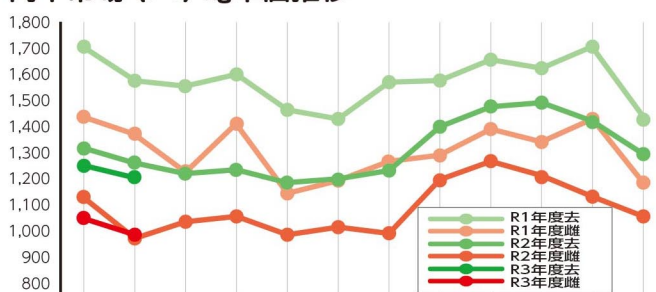
● kg単価

- 黒毛和種去勢 2,460円 (先月比 ↓193)
- 乳用交雑種去勢 1,206円 (先月比 ↓42)
- 黒毛和種雌 2,204円 (先月比 ↓176)
- 乳用交雑種雌 980円 (先月比 ↓72)

肉牛市場〈黒毛和種251-300kg〉kg単価推移



肉牛市場〈F1〉kg単価推移



2021! ベジタ年間営業

カレンダー

4月 APRIL 令和3年							5月 MAY 令和3年							6月 JUNE 令和3年						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				火	水	木						1			1	2	3	4	5	
火	水	木	金	土	日	月	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	OPEN	23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
							30	31												
7月 JULY 令和3年							8月 AUGUST 令和3年							9月 SEPTEMBER 令和3年						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31					26	27	28	29	30		
10月 OCTOBER 令和3年							11月 NOVEMBER 令和3年							営業時間						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	月～金 10:00～15:00						
					1	2	1	2	3	4	5	6	土・日 10:00～17:00							
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	定休日						
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	毎週 火曜日・水曜日						
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	★商品の入荷状況により、閉店時刻が通常より早まる場合がございますので、ご了承ください。						
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					* イベントは予定であり、突然の変更や実施しない場合もありますので、ご了承ください。						
31																				

● は定休日となります。

JA忠類農畜産物直売所

菜の館 ベジタ

〒089-1701

中川郡幕別町忠類白銀町383番地3

☎01558-8-3303

お問い合わせは
こちら

各イベントの開催時刻は、10:00～14:00頃の子定となり、数に限りがございますので、売り切れの際にはご容赦下さい。

また、10月開催予定の「どんとこいむら祭り」は、開始時刻が異なりますので、ご注意ください。

* イベントは予定であり、突然の変更や実施しない場合もありますので、ご了承ください。